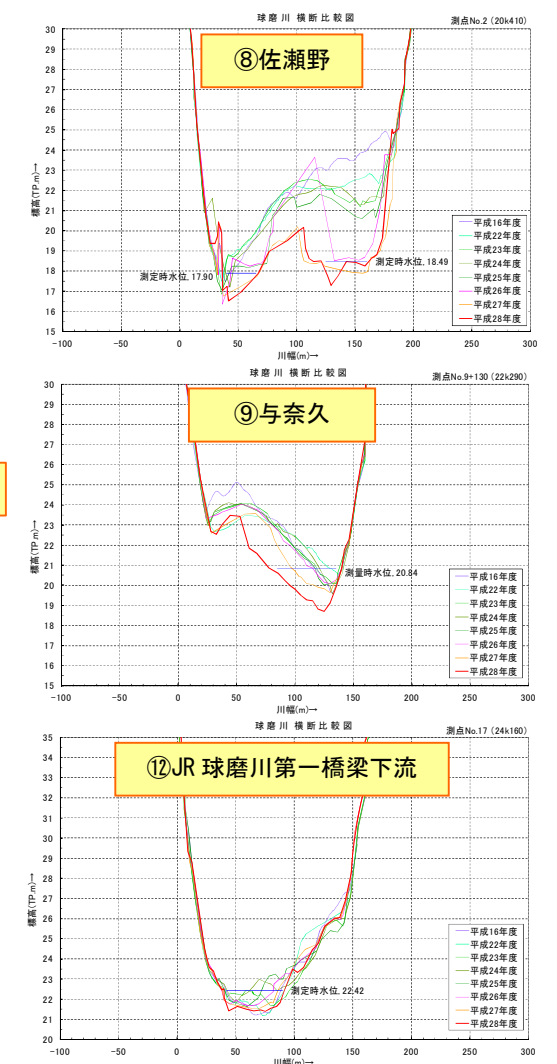
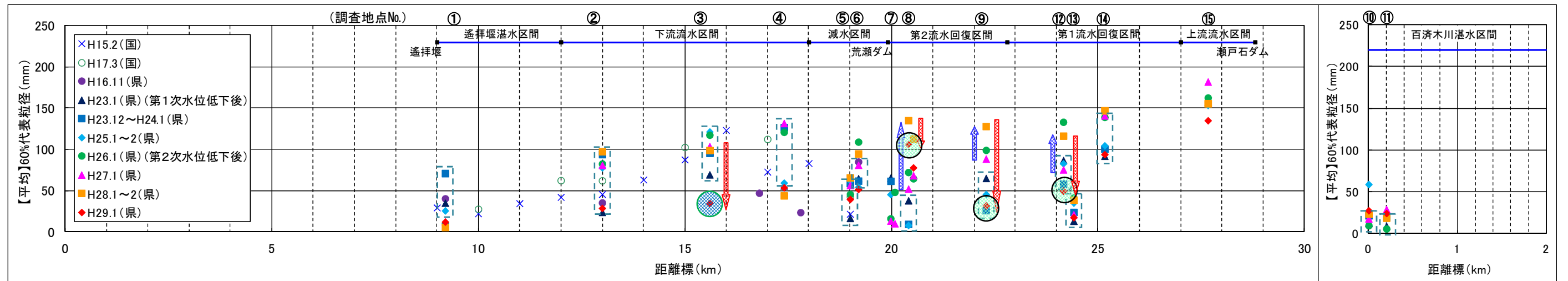


4) 底質（粒度組成）

【参考資料 I -41 参照】

評価項目	視点	平成 28 年度の調査結果概要
粒径の変化状況	60％粒径の変化状況	・60％粒径の横断平均を見ると、大きなトレンドとして、ダム上流部（「⑧佐瀬野」、「⑨与奈久」、「⑫JR 球磨川第一橋梁下流」）の粗粒化（H27. 1→H28. 1～2）と細粒化（H28. 1～2→H29. 1）がある。 ・「③下代瀬」は、陸域が掘削工事で表面の大きな土砂が除かれたことが原因で細粒化したと思われる。

60%代表粒径の分布状況



この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（坂本、中津道）を背景図として使用したものである。